

## 恒久平和宣言決議

世界の恒久平和は、人類共通の念願である。

ことは、戦後 70 年目の節目の年であり、6 月 23 日には戦没者を鎮魂し恒久平和を誓う「慰霊の日」を迎える。

去る沖縄戦は、住民を巻き込んだ国内唯一の地上戦であり、県内各地で熾烈きわまりない戦闘が行われ、軍民合わせて 20 万人以上のとうとい命が犠牲となった。この悲惨な沖縄戦の体験から、二度と再び戦争を繰り返してはならないことが県民共通の願いとなっている。

しかしながら、世界の情勢は、紛争が絶えずとうとい命が奪われており、人類共通の願いである恒久平和は、今なお実現していない。さらに、県内においても全国の米軍基地・施設の 74%が本県に集中し県民生活に大きな支障を来たしている状況が続いている。

本市は、「沖縄戦終えんの地」として恒久平和の実現を世界に発信する歴史的使命を有するところである。

本市議会は、戦後 70 年目の節目に当たり、先祖から営々と引き継がれてきた平和を愛する沖縄の心を内外に訴え、平和の発信地として恒久平和の実現に、全力を傾注することを宣言する。

平成 27 年 6 月 18 日

糸 満 市 議 会